

理学系
物理学専攻

野口研究室

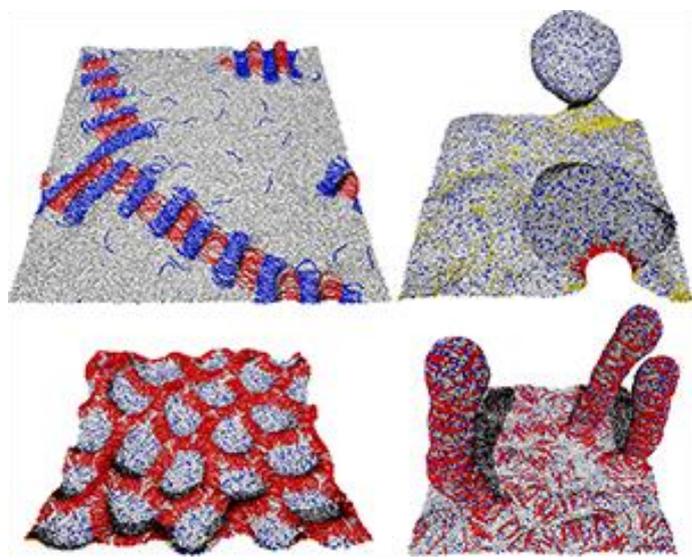


准教授 野口博司

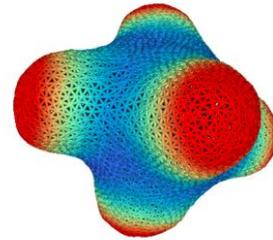
野口研究室ではソフトマター、生物物理を理論、シミュレーションを用いて研究しています。生体内ではまだ理解できていない現象が起こっています。分子スケールから細胞スケールまでの様々な構造変化、ダイナミクスを物理の視点から調べています。

主な研究テーマ

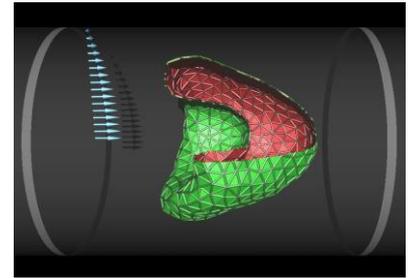
- 非平衡下での生体膜の構造形成
- 複雑流体のダイナミクス
- 高分子材料の破壊
- 流体力学計算手法の開発



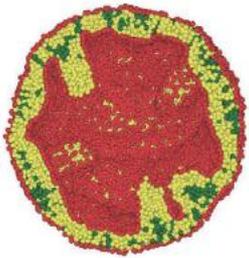
タンパク質の吸着によって生成される様々な膜構造



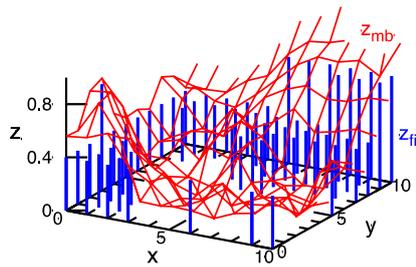
膜変形を伴うチューリングパターン



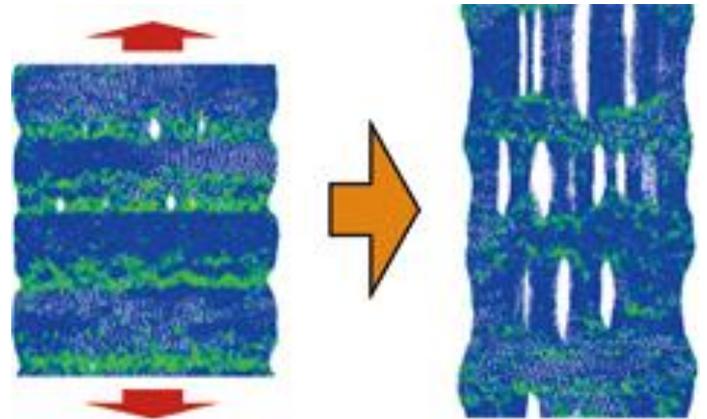
円管を流れる赤血球



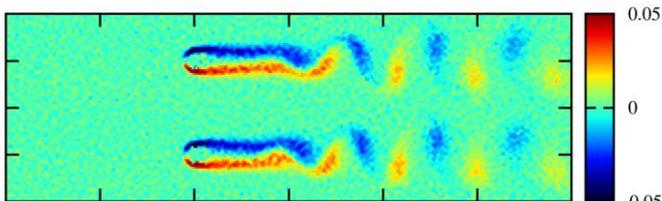
化学反応による平板状突起形成



運動する細胞表面での膜ゆらぎ測定



伸長下の結晶性高分子の破壊



相転移を伴う流れ
カルマン渦における気泡生成

スーパーコンピュータを用いた大規模計算

研究室見学はいつでも歓迎です

E-mail: noguchi@issp.u-tokyo.ac.jp

場所: 物性研A棟A509